

作成年月日	令和3年6月28日
作成部局 課室名	県土整備部まちづくり局公園緑地課 (一財)淡路島くこうみ協会記念事業推進室

淡路花博20周年記念花みどりフェア（春期）の開催結果

I 開催結果概要

国際園芸・造園博「ジャパンフローラ2000」（淡路花博）から20周年を記念し、淡路花博がめざした人と自然の共生の理念を継承発展させるとともに、自然、歴史・文化、食など淡路島をはじめ兵庫の魅力を全国に発信するため、感染症対策を徹底した上で淡路島全島を舞台に多彩な行催事を実施した。

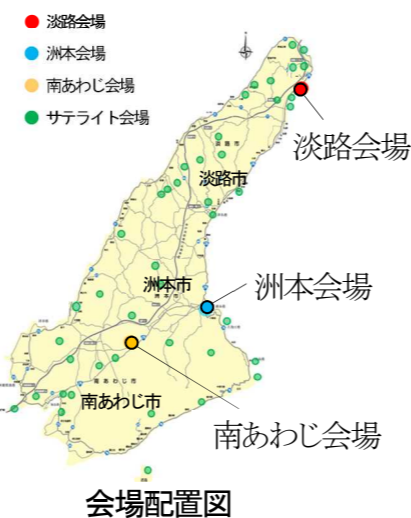
しかし、4月25日からの新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出等の影響により、施設の休止や行催事の中止に加え、WEB開催への変更等の感染症拡大防止の対応を行った。

期間中の全会場の来場者数は、感染症による移動自粛や天候不順等の影響で、189万人に留まり、目標の300万人には達しなかった。

一方、来場者アンケートでは88%の方に満足いただき、満足した理由として「開放的な空間を楽しめた」等の意見が多くあり、また、今回の花みどりフェアへの来場をきっかけに、淡路島にもう一度来たいという意見が96%あり、コロナ禍での県民の健康的な生活を支える場として貴重な空間を提供できた。

さらに、コロナ禍でのフェアの開催は問題ないとの意見が99%、コロナ禍では開催すべきでないとの意見が1%あった。

- ・会期 令和3年3月20日(土・祝)から5月30日(日)までの72日間
- ・会場（メイン会場）
 - 淡路会場：淡路夢舞台・淡路島国営明石海峡公園
 - 洲本会場：洲本市中心市街地エリア
 - 南あわじ会場：淡路ファームパーク・イングランドの丘エリア
 （サテライト会場）
島内の76の観光施設等



II 開催内容

1 来場者数

累計1,885千人（目標：3,000千人）

（内 訳）

会場名	来場者数①	前回(2015年)②	前回比(①/②)
淡路会場	319千人	1,070千人	30%
洲本会場	76千人	247千人	31%
南あわじ会場	135千人	329千人	41%
メイン会場 計	530千人	1,646千人	32%
サテライト会場	1,355千人	1,945千人	70%
合計	1,885千人	3,591千人	53%

2 行催事・展示の開催結果

区分	開催 (WEB開催)	中止	秋期フェアに延期 実施で調整中	計
実行委員会主催	56(4)	2※1	14	72件
県民提案イベント	11	5※2	4	20件

※1 「コアのまちくんがやってくる」、「淡路島たまねぎ大運動会」

※2 「AWAJISHIMA & HAWAII2021」、「キム緑子×清川あさみトークショー」、「トピカルイベント”淡路島”へテノミュージックでご案内!!!」
「渦の魅力フォーラム」、「どんぐりっこドローン親子体験教室」

(1) 開催した行催事・展示

① 実行委員会主催事業

3メイン会場で56件の行催事・展示を実施した。主な行催事等は以下のとおりである。

淡路会場：国営明石海峡公園春のカーニバル、ダンボールアート展、島スイーツガーデン など

洲本会場：市民広場ステージイベント、仙人画家 増田千代松展 など

南あわじ会場：村雨辰剛の庭「国生みの庭」、淡路人形浄瑠璃特別公演 など



春のカーニバル

② 県民提案イベント

公募による県民の参画と協働のもと「花みどりフェア」を一緒に盛り上げる行催事・展示を、全島各地で11のイベントを実施した。

（主な実施事業）

- ・花みどりフェア城下町洲本コスプレ撮影会（洲本市内各所）
- ・大野地区菜の花まつり（洲本市大野地区）
- ・ひょうご賛歌 海峡ライブ（淡路ハイウェイオアシス）



城下町洲本コスプレ撮影会

(2) 秋期フェアに延期して実施予定の行催事・展示

感染症の影響で春期開催を見送った実行委員会主催事業14件、県民提案イベント4件の行催事・展示については、秋期フェアに延期して実施することで調整する。その主なものは以下のとおりである。

① 実行委員会主催事業

会場	行催事名 (当初開催予定日)	内容
淡路	Tokyo Catchball Club 2021 in Awaji (5/22(土)・23(日))	キャッチボールを通じて笑顔繋げ、緑の中でスポーツを楽しむきっかけの場を創出。元プロ野球選手もゲスト参加
	ロハスフェスタ淡路島 (5/29(土)・30(日))	雑貨や地元食材を使った料理やスイーツが楽しめる店舗が並び、さまざまなプログラムでロハスな暮らしを提案
洲本	うみぞら映画祭2021 in 淡路島 (5/28(金)～30(日))	大浜海水浴場で海上にスクリーンを浮かべ映画鑑賞。ナイトマーケットも併設
南あわじ	ワールドマスターズゲームズ2021 関西南あわじ市大会1年前イベント (5/13(木))	来年開催される本大会のPRも兼ね、バレーボール女子日本代表で活躍されたアスリート※によるスポーツの楽しさを伝える講演会を開催 ※ビーチバレーボールも出場経験有り

② 県民提案イベント

会場	行催事名 (当初開催予定日)	内容
淡路	淡路島くこうみ神話祭 (5/1(土)～5/5(水・祝))	伊弉諾神宮において舞や和太鼓演奏などの淡路の伝統芸能を披露するとともに、高千穂・出雲を招いての神楽競演など
洲本	花みどり淡路島阿波踊り (4/25(日))	観光客に圧倒的に人気のある淡路島発信の伝統芸能阿波踊りを市民広場で披露

Ⅲ ウイズコロナ・ポストコロナ時代のイベント開催におけるモデル的な取組

県対処方針を踏まえた感染拡大予防ガイドラインを策定し、入場時の検温、コロナ追跡システムの活用、「3密回避」、会場滞留者数上限設定による入場制限等の対策を実施したほか、以下の取組を行った。

1 誘客促進

ポストコロナに備えて、インバウンド対策として国内在住の外国人インフルエンサーにファムツアーを行うほか、県の海外事務所等と連携した現地PRを実施した。



在留外国人記者ファムトリップ 香港事務所による旅行雑誌でのPR

2 WEB配信による無観客開催

緊急事態宣言発出により行催事を中止するだけでなく、可能な限りWEB配信による無観客開催とすることで、コロナ禍であってもイベントを楽しみにしていた方や全国・海外からの参加者にフェアの魅力を発信し、約6,300人の視聴があった。

【WEB開催した行催事】

行催事名	開催日	場所
① 香りとくらす	4/24・25	淡路夢舞台 芝生広場
② ひつじの毛刈りショー	4/25	淡路ファームパーク・イングランドの丘
③ フラワーリクスひょうご最終審査発表会	4/29	淡路夢舞台 国際会議場
④ IFPRA ジャパン設立30周年・WUP ジャパン設立5周年記念国際シンポジウム	5/19	淡路夢舞台 国際会議場



①香りとくらす



③フラワーリクス最終審査発表会

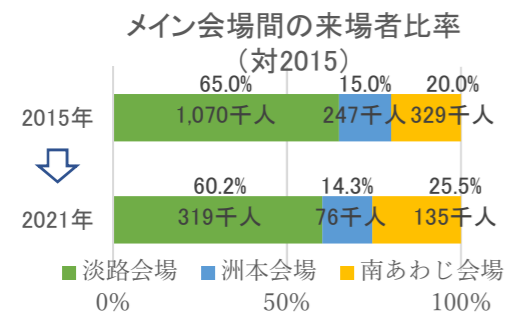


④IFPRA・WUP 記念国際シンポジウム

3 来場者の分散化

① メイン会場間での来場者の分散化

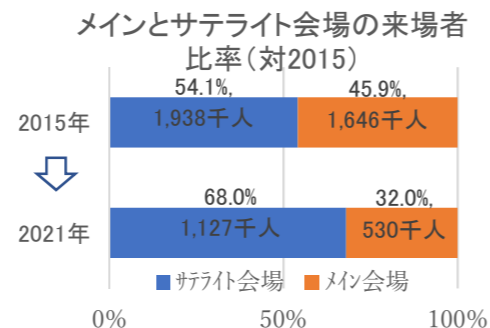
来場者の北淡路から南淡路への分散化が図られた。



※洲本、南あわじ会場でも多彩な行催事を開催した結果、北淡路(淡路会場)の割合が前回(2015年)65.0%→60.2%と4.8ポイント減少

② サライト76会場への来場者の分散化

サライト会場数を、前回(2015年)の43施設から76施設に大幅に増やし、サライト会場のPRを強化した結果、分散化が図られた。



※前回のサライト会場の内、今回(2021年)もサライト会場となった38施設と比較した結果、サライト会場への割合が13.9ポイント増加

4 コロナ禍における県民への貴重なオープンスペースの提供

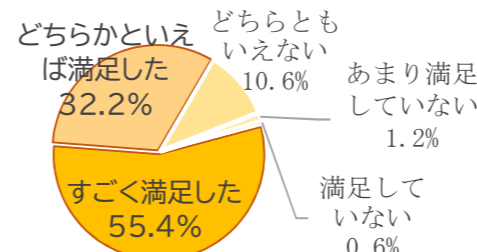
コロナ禍にあっても花みどりフェアが、兵庫県民にとって開放的な環境の下で、散策などの健康的な生活に欠かせない活動やレクリエーションを楽しめる貴重なオープンスペースを提供できた。

【来場者アンケート結果】

回答者数：728名 調査場所：国営明石海峡公園、淡路夢舞台、淡路ファームパーク・イングランドの丘

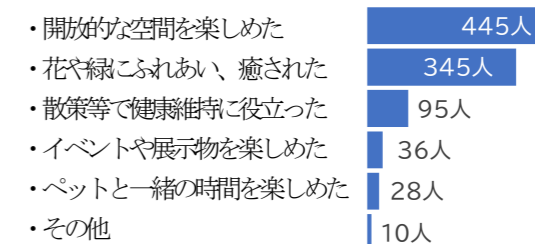
①87.6%の来場者がフェアに満足

Q花みどりフェアに満足しましたか



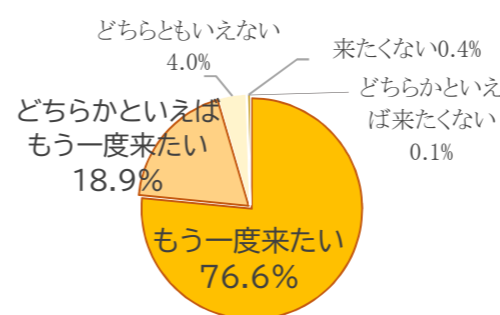
②満足した理由は「開放的な空間を楽しめた」等が多数

Q満足した理由は？



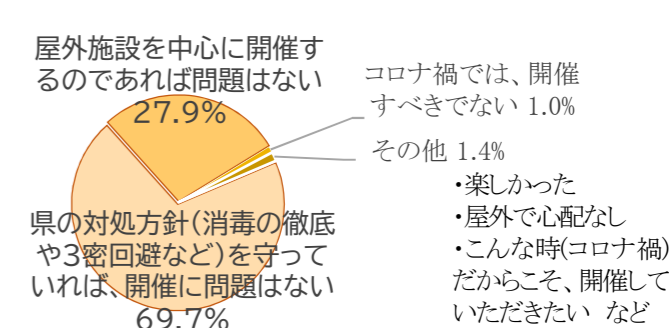
③「淡路島にもう一度来たい」と答えた方が95.5%

Qフェアをきっかけに淡路島にもう一度来たいと思いましたか



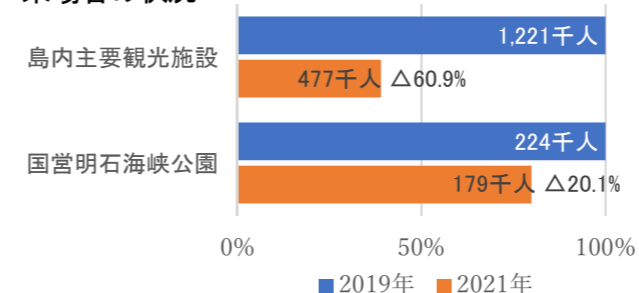
④「コロナ禍でのフェア開催が問題ない」と答えた方が99.0%

Qコロナ禍でのフェアの開催をどのように感じますか



⑤屋内施設よりも開放的な環境の下で楽しめる屋外施設が人気

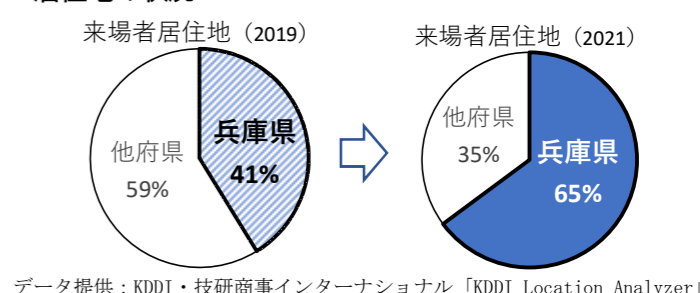
島内主要観光施設入込客数と国営明石海峡公園来場者の状況



※島内主要観光施設の入込客数をコロナ禍前(2019年)と比較した結果、60.9%減に対し公園来場者数は20.1%減に留まった。

⑥コロナ禍で県境を越える移動が減少し、県内からの来場者の割合が増加

国営明石海峡公園のGW期間中(5/1~5/5)の来場者の居住地の状況



データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」
 ※来場者の居住地を携帯電話の位置情報から調査の結果、2019年より県内からの来場者の割合が24ポイント増加

Ⅳ 秋期フェアの開催

春期フェアで実施した「会場の分散化」、「WEB配信」、「屋外施設を中心とした安全なイベント運営」など、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の取組を一層進め、多彩な行催事・展示を開催し、淡路島の魅力を発信する。

- ・会期 令和3年9月18日(土)～10月31日(日) 44日間
- ・主な行催事・展示

- 淡路会場：御食国 和食の祭典、国営明石海峡公園秋のカーニバル など
- 洲本会場：LEDフラワー×デジタル掛け軸等夜の演出、假屋崎省吾 花TSUMUGU2021 など
- 南あわじ会場：あわじジビエフェア、淡路人形浄瑠璃特別公演 など



御食国 和食の祭典